1	注射薬払出装置一式
1-1	供給リフターについては、以下の要件を満たすこと。
1-1-1	本体サイズは幅750mm×奥行810mm×高さ1594mm以内であること。
1-1-2	供給リフターは専用カートにトレイをセットし、供給装置に接続することで、自動でトレイを引き込む機構を有すること。
1-1-3	非常停止ボタンが設置されていること。
1-2	ラベルプリンタユニットについては、以下の要件を満たすこと
1-2-1	本体サイズは幅650mm×奥行850mm×高さ1880mm以内であること。
1-2-2	ラベルプリンターが計2台装備され、高速振り分け印字であること。またプリンタ１台にトラブルが発生しても、業務を停止すること無く運用できる機能を有すること。
1-2-3	ラベルに印字される項目として、バーコードの印字ができる能力を有すること。
1-2-4	注射薬自動払出装置のライン上に設置され、自動運転される患者毎の個人トレイ内の施用毎の小分けトレイにラベルを自動落下させる構造を有していること。
1-2-5	機器稼動状況やエラー情報を表示する集中管理モニターが搭載されており、液晶タッチパネルであること。
1-3	注射返品薬払出装置については、以下の要件を満たすこと。
1-3-1	本体サイズは幅1298mm×奥行850mm×高さ1880mm以内であること。
1-3-2	返品注射薬を専用トレイにランダムに入れて本体にセットすることで、自動で本体に収納し、払出の対象薬品として登録・管理する機能を有していること。
1-3-3	本体に、最大約700本(S170、M440、L90)の薬品を収納する機能を有していること。
1-3-4	返品注射薬の本体収納時には、有効期限認識・薬品特定を行う機能を有していること。
1-3-5	本体に収納された返品注射薬を含む処方オーダー受信時には、有効期限切れの近い物を優先して、払い出す機能を有していること。
1-3-6	薬品収納は、S・M・L、3種類の薬品カセット棚を装備していること。
1-3-7	本体に収納できない薬品、及び、有効期限切れの薬品は、自動でNGトレイに排出する機能を有していること。
1-3-8	本体に収納された薬品を、任意に、種類毎に、注射薬自動払出機のトレイを使用して払出可能であること。
1-3-9	機械に搭載されたモニターにて入出庫表示が可能なこと。
1-4	注射薬払出機については、以下の要件を満たすこと。
1-4-1	本体サイズは幅1498mm×奥行850mm×高さ1880mm以内であること。
1-4-2	薬品搭載カセット数は136カセット以上であること。

1-4-3	アンプル、バイアルで使用量の多い薬品の収納及び補充充填においては、最も簡便な機能としてのバラ投入型　ランダム方式カセット構造を有しており、1本ずつ薬品を並べる必要のない構造であること。
1-4-4	使用量の多い薬品は複数カセット搭載できること。
1-4-5	アンプル、バイアルカセットは脱着できること。
1-4-6	カセットは汎用性が高く、後発品採用時にも手間なく切替が可能なこ
1-4-7	薬品払出時には、1本ずつGS1データバーを読み取り、正しい薬品が払い出される機能を有すること。また、有効期限を読み取り、有効期限内の薬品であることを確認できる機能を有していること。
1-4-8	照合時にNGとなった薬品は患者トレイには払い出されず、NG台に避けられること。
1-4-9	各種機械の操作は機械に取付けられたモニターにてタッチパネル操作が可能なこと。
1-4-10	カセットへ収納された薬品の在庫量を重量測定にて確認できる機能を有していること。
1-5	ボトル払出機については、以下の要件を満たすこと。
1-5-1	本体サイズは幅1098mm×奥行850mm×高さ1880mm以内であること。
1-5-2	ボトルホールド方式の機構を搭載されていること。
1-5-3	50ml、100ml、200ml、500mlのボトル、50ml、100mlTN、袋入りキット薬品を実装できる機能を有すること。（例外あり）
1-5-4	最大48カセット搭載可能なこと。
1-5-5	薬品が欠品時は、欠品ランプが点灯すること。
1-5-6	最上段の棚への充填も容易に行えること。
1-6	注射箋プリンタユニットについては、以下の要件を満たすこと。
1-6-1	本体サイズは幅890mm×奥行850mm×高さ1880mm以内であること。
1-6-2	カラーレーザープリンターが計2台装備され、高速印字であること。またプリンタ１台にトラブルが発生しても、業務を停止すること無く運用できる機能を有すること。
1-6-3	薬品欠品情報は専用ロール紙プリンターで印字出力可能であること。
1-6-4	プリンタはプリンタメーカーによる5年間保守が含まれていること。
1-7	リライトカード付排出リフターについては、以下の要件を満たすこと。
1-7-1	本体サイズは幅1450mm×奥行1048mm×高さ1880mm以内であること。
1-7-2	患者別ﾄﾚｲを掴み注射薬カートに自動収納できる機能を有していること。
1-7-3	注射薬カートの装着状態を監視できる機能、注射薬カートの有無を監視する機能を有していること。
1-7-4	注射薬カート収納時のトレイの方向をコントロールする装置が内蔵されており、常に一定の方向でトレイを排出する機能を有していること。
1-7-5	注射薬カートにセットされたトレイが規定数量に達し、それ以上の収納動作が出来ないときは、アラームにて警告を出し、注射薬カートの入れ替えを指示する機能を有していること。

1-7-6	患者別トレイにセットされた、施用日・病棟・患者ID・氏名等を記載するカードを印字並びに消去する機能を持つカード印字ユニットを装備してあること。
1-7-7	既存のローテーションカートを使用できること。
1-8	積上リフターについては、以下の要件を満たすこと。
1-8-1	本体サイズは幅480mm×奥行725mm×高さ1880ｍｍ以内であること。
1-8-2	臨時・緊急・トラブル等による優先払出が必要なときに対応し、割り込み運転処理による患者別トレイの受け取る装置として構築してあるこ
1-8-3	患者別トレイをどこの段からでも取り出しが可能な構造を有しているこ
1-8-4	一度に15枚以上のトレイを収納する機能を有していること。
1-8-5	装置本体は最大10台まで連結可能であること。
1-8-6	患者別トレイが満杯となった場合は、LED等の警告を発する機能を有していること。
1-9	ローテーションカート
1-9-1	カート本体サイズは幅1060mm×奥行718mm×高さ1558mm以内であること。
1-9-2	1カートにトレイを36個搭載できること。
1-9-3	個人情報保護の観点からロールスクリーンを装着できること。
1-10	トレイ式車
1-10-1	供給リフターへ自動引き込みされセット可能なこと。
1-10-2	車輪がついており、容易に移動が可能なこと。
1-11	その他
1-11-1	既存薬剤部門システムと連動可能なこと。
1-11-2	沖縄県内の病院にて既に導入実績があること。
1-11-3	メンテナンスは沖縄県内に拠点があること。